

④第1次野洲市総合計画改訂版 成果指標結果一覧

※傾向については3段階で評価。①目標達成:目標値を達成。②↑:目標値は達成していないが数値は改善。③↓:数値が悪化。

【基本目標1】豊かな人間性をはぐくむまち

施策	指標	現状値(H19第1次作成時)	最新数値	目標値(平成32年度)	傾向	備考
施策1 子育て・子育て支援の充実	子育て・子育てについての福祉・支援対策が充実したまちであると思う子育て世帯の割合	38.1%	62.5%	80%	↑	H30野洲市子ども・子育て支援に関するアンケート調査結果より。
施策2 青少年の健全育成	地域の青少年が健全に育っていると思う市民の割合	56.6%	52.5%	80%	↓	H30市民意向調査より。
施策3 学校教育の充実	①子どもたちが楽しく充実した学校生活を送っていると考えている保護者の割合	85.0%	(参考値) 50.8%	90%	-	H30市民意向調査より。市民の割合であるため参考値。
	②学校教育が充実したまちであると思う保護者の割合	38.2%	(参考値) 37.0%	60%	-	H30市民意向調査より。市民の割合であるため参考値。
施策4 生涯学習・生涯スポーツの推進	①生涯学習・生涯スポーツに取り組んでいると考えられる市民の割合	39.0%	50.3%	60%	↑	H30市民意向調査より。
	②生涯学習・生涯スポーツの支援が充実したまちであると思う市民の割合	43.2%	33.4%	60%	↓	H30市民意向調査より。
施策5 人権の尊重と恒久平和の実現	人権問題や差別に対して、正しい認識を示し行動することができると思える市民の割合	23.6%	62.3%	95%	↑	H30市民意向調査より。
施策6 同和問題の解決	同和問題や部落差別に対して、正しい認識を示し行動することができると思える市民の割合	28.2%	/	95%	-	「改訂版」策定時に主要施策からは削除。
施策7 男女共同参画社会の推進	①男女の共同参画が進んでいると思わない市民の割合	39.3%	39.1%	20%	↑	「改訂版」策定時に主要施策からは削除。
	②各種審議会等委員の女性委員比率	28.4%	36.7%	50%	↑	平成30年度実績。人権施策推進課提供。(H17:358人/1,262人→H30:532人/1,448人) 「改訂版」策定時に主要施策からは削除。
施策8 多文化共生社会の実現	国際交流や異文化交流を日頃から行っていると考えられる市民の割合	14.3%	14.2%	60%	↓	H30市民意向調査より。

【基本目標2】人とひとが支え合う安心なまち

施策	指標	現状値(H19第1次作成時)	最新数値	目標値(平成32年度)	傾向	備考
施策1 健康づくりの推進	①自分の健康状態に関心を持ち、それぞれの健康状態に応じて健康づくりや健康管理に努めていると考えられる市民の割合	68.6%	70.7%	95%	↑	H30市民意向調査より。
	②生活習慣病有病者・予備群の数	—	25.1%減	30%減	↑	平成28年度実績。「第2期野洲市国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)・第3期野洲市特定健康診査等実施計画」より。
	③要介護認定者等の推移	1,378人	2,251人	2,200人	↓	平成30年度末人数。高齢福祉課提供。 【認定率】H17:16.2%(1,378人/8,507人)→H30:17.2%(2,251人/13,096人)。目標値は高齢者数13,285人、認定率17%と仮定して推計した値(2,258人)から算出。
施策2 高齢者福祉の充実	①大きな病気や障がいなどもなく普通に生活していると考えられる一般高齢者(65歳以上)の割合	52.8%	50.7%	70%	↓	平成20年度数値。「第4期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」策定のためのアンケート結果から。第5期以降同様のアンケート実施せず。
	②要介護認定者等の推移(再掲)	1,378人	2,251人	2,200人	↓	平成30年度末人数。高齢福祉課提供。 【認定率】H17:16.2%(1,378人/8,507人)→H30:17.2%(2,251人/13,096人)。目標値は高齢者数13,285人、認定率17%と仮定して推計した値(2,258人)から算出。
施策3 障がい者福祉の充実	①障がい者にとって住みやすいまちであると感じている障がい者の割合	61.30%		70%	—	障がい者に関わる人に限定したアンケートを実施していない。
	②就労により社会参加している障がい者の割合	37.20%		45%	—	障がい者に関わる人に限定したアンケートを実施していない。
施策4 地域福祉の推進	自分が福祉課題に直面した場合でも、地域住民が相互に支え合える意識をもっていると考えている市民の割合	37.1%	33.9%	60%	↓	H30市民意向調査より。
施策5 低所得者福祉の推進	生活保護受給者のうち、就労等により自立できた人の割合	3.5%	7.2%	3.5%	目標達成	平成29年度末実績。社会福祉課提供。(H29:17人/236人)

施策	指標	現状値(H19第1次作成時)	最新数値	目標値(平成32年度)	傾向	備考
施策6 防火・防災対策の強化	①普段から災害に備えをしていると考えられる市民の割合	34.5%	39.4%	80%	↑	H30市民意向調査より。
	②自主防災組織組織率	32.5%	100%	100%	目標達成	危機管理課提供。H26に100%達成。
施策7 市民生活の安全性の確保	①防犯面で不安を感じている市民の割合	39.6%	33.3%	10%	↑	H30市民意向調査より。
	②犯罪発生率	118.1%	48.3%	75%	目標達成	H30.12末(年累計)。危機管理課提供。
	③安全な消費生活に必要な知識を得ていると考えられる市民の割合	47.1%	70.4%	80%	↑	H30市民意向調査より。
	④市民消費者相談窓口等相談する手段を知っている市民の割合	55.6%	51.8%	80%	↓	H30市民意向調査より。
施策8 交通安全の推進	①交通事故発生率の推移	340件	52%減(162件)	10%減(306件)	目標達成	H30.12末(年累計)。守山警察署交通課提供。「改訂版」策定時に主要施策からは削除。
	②交通事故による死亡者数の推移	6人	3人	0人	↑	H30.12末(年累計)。守山警察署交通課提供。「改訂版」策定時に主要施策からは削除。
	③交通事故による負傷者数の推移	428人	57%減(183人)	10%減(385人)	目標達成	H30.12末(年累計)。守山警察署交通課提供。「改訂版」策定時に主要施策からは削除。

【基本目標3】地域を支える活力を生むまち

施策	指標	現状値(H19第1次作成時)	最新数値	目標値(平成32年度)	傾向	備考
施策1 まちを活性させる産業基盤の立地の促進	①新たに開設した大規模事業所の数	-	4事業所増加	4事業所増加	目標達成	企画調整課調べ。「改訂版」策定時に主要施策からは削除。
	②事業所統計による従業員者数	25,158人	25,751人	27,600人	↑	「平成26年経済センサスー基礎調査」より。「改訂版」策定時に主要施策からは削除。
施策2 商工業の振興	①製造品出荷額	3,620億円	3,855億円	3,982億円	↑	「平成30年工業統計調査(平成29年実績)速報」より。
	②年間商品販売額	769億円	870億円	846億円	目標達成	「平成28年経済センサスー活動調査」より。
	③普段の買い物を野洲市内で済ませている市民の割合	60.8%	74.9%	65%	目標達成	H30市民意向調査より。
	④普段の買い物に不便を感じている市民の割合	15.9%	(参考値)31.8%	10%	-	H30市民意向調査より。設問が現状値測定時と異なるため参考値。
施策3 農林漁業の振興	担い手への土地利用集積度	42.4%	78.5%	75%	目標達成	平成30年実績。農林水産課提供。
施策4 地域資源を活かした観光の振興	①観光客入込数	153万人	149万人	175万人	↓	平成30年実績。滋賀県観光入込客統計調査より。
	②ボランティアガイド登録者数	23人	13人	25人	↓	平成31年4月時点。商工観光課提供。
施策5 就労支援と勤労者福祉の充実	①(財)守山野洲勤労福祉サービスセンター会員数	1,480人	3,440人	1,700人	目標達成	平成31年4月時点。商工観光課提供。
	②就労支援計画によって支援ができた人の数	3人	14人	10人	目標達成	平成31年4月時点。商工観光課提供。

【基本目標4】美しい風土を守り育てるまち

施策	指標	現状値(H19第1次 作成時)	最新数値	目標値(平成32年度)	傾向	備考
施策1 ふるさとの景観 の保全と創造	①野洲市は、三上山や琵琶湖、田園景観などの眺望景観が優れたまちだと考えている市民の割合	84.5%	78.4%	85%	↓	H30市民意向調査より。
	②野洲市は、街並みの景観が優れたまちだと考える市民の割合	46.7%	24.9%	60%	↓	H30市民意向調査より。
施策2 水・緑環境の保 全と創造	①身近なところに親しめる木々や草地などの緑が豊富であると思っている市民の割合	74.3%	67.3%	80%	↓	H30市民意向調査より。
	②河川水質基準(窒素)	1.28mg/l	0.85mg/l	0.60mg/l	↑	H29年度平均。滋賀県ホームページより。
	②河川水質基準(リン)	0.161mg/l	0.100mg/l	0.050mg/l	↑	H29年度平均。滋賀県ホームページより。
施策3 地球環境の保 全	①省エネルギーや新エネルギーへの転換に取り組む市民の割合	18.6%	34.1%	80%	↑	H30市民意向調査より。
	②二酸化炭素排出量	504,679.9t -CO2	7%増 (545,000t -CO2)	25%減 (378,509.9 t-CO2)	↓	H28数値。滋賀県提供。
施策4 廃棄物の抑制と リサイクルの推 進	①4Rに取り組む市民の割合	35.3%	78.7%	80%	↑	H30市民意向調査より。
	②年間市民一人あたりごみ量	313kg	294kg	187kg	↑	H30年度実績。野洲クリーンセンター提供。
施策5 歴史的遺産の 保護・継承	適正に管理されている文化財の率	100%	100%	100%	目標達成	平成30年度実績。文化財保護課提供。

【基本目標5】うるおいとにぎわいのある快適なまち

施策	指標	現状値(H19第1次作成時)	最新数値	目標値(平成32年度)	傾向	備考
施策1 均衡ある土地利用の推進	①計画達成率(宅地開発)	平成32年度を100とした宅地開発の進捗度	74% (824.2ha)	100%	↑	平成29年度実績。企画調整課提供。(平成32年目標:1,113ha)
	②市街化区域における未利用地の面積	83,891㎡	49,500㎡	20,000㎡	↑	H30年度。都市計画課提供。
施策2 道路ネットワークの整備	①歩行者が安全で歩きやすい道路であると考える市民の割合	40.1%	40.7%	60%	↑	H30市民意向調査より。
	②自動車が快適に走行しやすい道路であると考える市民の割合	43.7%	51.5%	60%	↑	H30市民意向調査より。
	③平日朝夕の通勤時間帯における渋滞発生路線	10路線	6路線	0	↑	H27年度交通センサスより。
施策3 公共交通の利便性の向上	①駅に行くのに、路線バスやじゅんかんバスを利用するという人の割合	8.1%	12.3%	20%	↑	H30市民意向調査より。
	②野洲市は公共交通機関が便利だと考える市民の割合(バス)	23.4%	22.7%	30%	↓	H30市民意向調査より。
	②野洲市は公共交通機関が便利だと考える市民の割合(電車)	82.3%	81.1%	85%	↓	H30市民意向調査より。
	③JR各駅の一泊あたり乗降客数(野洲駅)	26,630人	29,222人	29,000人	目標達成	H29年実績。JR提供
	③JR各駅の一泊あたり乗降客数(篠原駅)	5,034人	4,182人	6,400人	↓	H29年実績。JR提供
	④じゅんかんバス利用者数	40.5人/日 6.2人/便	35.7人/日 5.4人/便	100人/日 12人/便	↓	H30年度実績。協働推進課提供。(H17:利用者49,896人、4コースを308日運行、1日27便運行→H30:利用者52,115人、5コースを292日運行、1日33便運行)
施策4 快適な居住環境の確保	居住環境を構成する主要な要素に対して不満があると答える市民の割合	38.3%	17.0%	20%	目標達成	H30市民意向調査より。
施策5 都市拠点の整備	都市拠点の整備進捗状況	-	100%	100%	目標達成	「改訂版」策定時に主要施策からは削除。

【基本目標6】美しい風土を守り育てるまち

施策	指標	現状値(H19第1次作成時)	最新数値	目標値(平成32年度)	傾向	備考
施策1 市民活動の促進	①市民活動団体の数	303団体	265団体	350団体	↓	H30.1.1実数。市民サービスセンター提供。
	②市民活動に参加している市民の数	17,500人	15,506人	18,300人	↓	H30年度実数。市民サービスセンター提供。
	③今後取り組みたい生涯学習活動で、ボランティア活動、地域奉仕活動と答えた人の割合	36.8%	66.9%	55%	目標達成	H30市民意向調査より。
施策2 市民との情報共有の推進	①市政情報がスムーズに入手できると考える市民の割合	40.3%	46.5%	60%	↑	H30市民意向調査より。
	②市に対して意見を述べる機会が保障されていると考える市民の割合	22.2%	25.8%	60%	↑	H30市民意向調査より。
施策3 長期的展望に立った財政運営	①経常収支比率	92.5	93.3	75.0	↓	H30年度実績。財政課提供。
	②実質公債費比率	15.1	11.8	16.0	目標達成	H30年度実績。財政課提供。
施策4 効果的・効率的な行政運営	職員の接客や対応に特に不満がなかったとする市民の割合	56.7%	53.4%	95%	↓	H30市民意向調査より。